



並木中等story

令和3年12月15日号

100%白黒は付けられない

先日の並木中等storyで“外見より中身”の話を書きました。それを読んだある人（Aさん）から、それは正しくないとの指摘を受けました。皆さんは脳科学者の中野信子先生が書かれた本、『世界の「頭がいい人」がやっていることを1冊にまとめてみた』を知っていますか。そこに「外見を気にせず中身で勝負は間違っている」という項目があり、「人は見かけによらないは100%ウソ」と書かれていることを根拠にAさんは指摘したのです。

私も早速、購入し読んでみました。それを読んだ今の考えです。“外見より中身”も



“中身で勝負は間違えている”も正解であり、不正解でもあると思います。外見ばかり整えていて、中身を疎かにするのはいかなるものかと感じます。中野先生が書いている外見で判断される事実があることは認めます。面接の際に面接官の要望に合わせた発言をすることも理解できます。この事は、どちらか白黒を付けるのではなく、ケースバイケースの判断だと思います。“〇〇はこうである”と断定することは注意が必要だと反省しました。

《祝！第11回科学の甲子園茨城県大会V4！》

第11回科学の甲子園茨城県大会において、みごとBチームが優勝、Aチームが選考委員特別賞を受賞しました。Bチームは3月に開催される全国大会に出場します！科学の甲子園の県大会優勝は平成31年度の中止をはさみ4回連続、5回目となります。おめでとうございます。

